

自転車利用・活用基本計画の概要

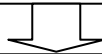
第1章 計画の趣旨と位置付け

【計画の趣旨】

- ・本市は、平坦な地形に恵まれ、自転車の利用に適した環境
- ・一方、自転車走行環境は、歩行者と自動車が混在した状況



自転車を都市内交通の一手段として位置付け、自転車の持つ特性を十分に活かした「安全で快適なまちづくり」を進めるための基本計画の策定



【計画の位置付け】

- ・今後、本市における自転車利用・活用のための施策を推進するための基本となる計画

第2章 上位・関連計画等との整合性の確保

【上位・関連計画】

- ・第4次宇都宮市総合計画
- ・宇都宮都市圏都市交通マスタープラン
- ・中心市街地活性化基本計画
- ・道路整備プログラム
- ・公共交通ネットワーク整備計画 など

整合

宇都宮市

自転車利用・活用
基本計画

第3章 自転車利用の現状の把握

- 1 自転車の機関分担率（全目的）
 - ・市内の自転車の機関分担率は17%、市内々（出発・目的地ともに市内）では22%
- 2 自転車利用者の属性
 - ・18歳以下の利用者が全体の1/3以上
 - ・男性は18歳以下が多く、女性は30～50歳代が多い。
 - ・高校生の大半が自転車通学
- 3 自転車利用の発生集中
 - ・市内全域の自転車利用トリップの3～4割が都心ゾーンで発生集中
- 4 通勤・通学時間帯における自転車交通量
 - ・朝ピークの7～9時では、都心ゾーンの西側に行くにしたがい自転車交通量が増加
- 5 自転車撤去の状況
 - ・年間に約7,000台の放置自転車を撤去
- 6 自転車の交通事故
 - ・交通事故全体の2割以上が自転車による交通事故
 - ・第1当事者（原因者）の半数以上が子供、高校生、高齢者

第4章 自転車利用・活用にあたっての課題

- 1 安全で安心して走行できる自転車の走行環境の改善
 - ・自転車ネットワークの形成
 - ・安全性に配慮した自転車道の整備
- 2 誰もが利用しやすい駐輪場の確保
 - ・利用動線上への確保や不足駐輪場の増設
- 3 回遊性向上を図るレンタサイクルの導入
 - ・中心市街地の回遊性を高めるレンタサイクルシステムの導入
- 4 交通事故の削減を目指した自転車利用者のマナー向上
 - ・交通安全教育やPR活動などを通じた交通安全啓発活動の継続的な実施

第5章 計画の基本方針

- 1 計画のタイトル
『自転車を活かすまち・宇都宮プラン』
- 2 目標年次
平成22年度
- 3 基本方針

行動形態	基本方針
「走る」	歩行者と自転車双方にとって、安全で安心な道づくりを目指す。
「止める」	街なかには買物に便利な駐輪スポット、駅周辺などには鉄道やバスなどの公共交通機関の利用に便利な駐輪場の整備を目指す。
「休む」	街なかの休憩スポット、自転車やまち情報が提供できるセンター（立寄り施設）の整備を目指す。
「借りる」	中心市街地の移動や市内観光にも簡単に利用でき、まちの活性化にもつながるレンタサイクルの導入を目指す。
「運ぶ」	鉄道やバスなど公共交通機関への自転車の持込みを促進し、自転車と直結した公共交通体系の実現を目指す。
「守る」	自転車による交通事故の削減と歩行者にもやさしい安全で安心なまちにするため、自転車利用者のマナーの向上を目指す。

第6章 施策の展開

【走る】

- (1) 自転車ネットワークの形成
 - ・幹線道路や自転車利用の多い裏道路線に配置
- (2) 自転車走行空間整備
 - ・歩行者や自動車と分離することを基本
 - ・分離が不可能な場合は、一方通行化、時間帯通行制限等の工夫
 - ・新たに整備される道路は、改正道路構造令に則した整備

【止める】

- ・自転車利用の多い鉄道駅に駐輪場を配置
- ・中心市街地の商店街周辺に短時間駐輪も可能な駐輪スポットを配置
- ・郊外部などの主要なバス停の直近などに、駐輪スポットの配置

【休む】

- ・通勤や通学、買物などが集中する中心市街地に休憩や自転車修繕などの機能をもつ施設を配置
- ・内環状線内に、ニーズに応じた休憩スポットの配置

【借りる】

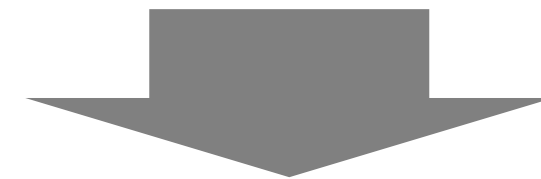
- ・回遊性を高めるとともに、公共交通の利用の促進にもつながる都市型レンタサイクルシステムの導入

【運ぶ】

- ・将来的に、バスや鉄道などの車内への自転車の持ち込みの実現

【守る】

- ・交通安全教育、広報活動など、必要な啓発活動の実施
- ・交通安全施設の設置をはじめ、道路標識、防護柵などの整備



第7章 重点施策（資料2）

- ・中心市街地活性化のための回遊性向上や自動車利用抑制による交通渋滞の緩和などに資する3つの施策を重点施策として位置付ける。

- ①走 る：自転車道の整備（自転車走行空間の確保）
- ②止める：新規駐輪場、駐輪スポット（短時間型、郊外型）の整備
- ③借りる：レンタサイクルの導入（レンタサイクルの試行実験）